



杵岐高便り

第201号

発行責任者
濱野 正義



携帯
サイトへ

長崎県立杵岐高等学校
[TEL] 0920-47-0081

長崎県杵岐市郷ノ浦町片原88
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

「夏休み明け課題実力テスト英語の点数は〇〇点」

教頭 田中 清



先月の杵岐高便り第200号で、校長先生が「Study with your Hands!」と題して、積極的に手を使い、声を出すなど身体のような機能を駆使して行う学習方法の効用を君たちに伝えられた。結果はいかに。高校1年生は初めての考査。高校2年生は、多くの3年生が部を引退し、牽引していく立場になって初めての考査。3年生は、進路実現に本腰を入れるようになって初めての考査。計画、実施、結果、分析、いかがでしょう。7月は、進研実力テストや大学模試。本当に忙しい日々。翌日野球部は第3シード諫早農業高校と戦うという7月11日(月)、三者面談が開始され、午後から3学年とも、「進路のしおり」を読み、活用シートを用いて、進路実現に向けて学びを深めた。3者面談ではこの夏の過ごし方について、色々話し合った。そして、いよいよ夏。しっかりやろう。

「本当にしっかりやっておけば・・・。」私の高校1年生の8月末の気持ち。その時の課題実力テストの英語の点数は29点。450人中390番。私の時代、英語の学習は中学校から。中学校入学以来英語が得意科目で、英語の教師になりたいな、と漠然と思っていた。高校に入学してすぐの実力テストは満足のいく得点と順位。「英語は大丈夫。」などと思ってしまった。当時の先生方も「予習、授業、復習の大切さ」を説いておられた。しかし、「まあ、なんとかなるさ」と、今思えば恐ろしい。そして4か月。奈落の底に突き落とされる。問題を解いている時から、ほとんどわからない。試験終了後、友達に「難しかったよね?」とも尋ねられず、部活に行っても楽しくない。数日後、答案返却。29点の惨憺たる結果。頭は真っ白。何人かのチームメイトに尋ねても自分が最下位。どうやって家まで帰ったのか、覚えていない有様。ただ、この出来事は鮮明に覚えている。

あの8月末、私は落ち込んだのと同時に単純に悔しかった。後悔した。当時16歳の私は思った。「このままでは絶対に終わらない」。現在2年生の「英語表現」の授業に行っているので、私の授業を受けている人はわかると思うが、私は常に「なぜ、そうなるのか?」「同じ「勉強する」でもstudyとlearnではどう違うのか?」「どうやったら単語や英文を覚えられるのか?」を考え、解説している。実はそのベースは高校1年生の9月から2月までに作られた。どうやって。君たちで言えばVision Questを何度も読み、問題を解き、理解し、覚えていった。おかげで英語に関して本当の自信がついた。今、私は英語でご飯を食べている。ただ、9月からの2学期は、考査、部活動、行事、模試もある。その中で、前述の英語の勉強を並行してやるのは非常に大変だ。時間をかけて何かを成し遂げるには、時間の融通が利く夏がいい。やはり、「夏を制する者は・・・を制す」である。



第 3 学 年 よ り

1学期が終了しました。終業式の学年集会で、各クラスの代表者に1学期の振り返りを述べてもらいました。高総体等、部活動の振り返りをする人や、クラスの現状など、それぞれの視点で発表がありました。特に部活動へ向けての思い入れが強く、やり切ったという満足感が伝わるものでした。高総体後は放課後補習が始まり、その時間前後も自学の時間が設けられ、それぞれ集中した様子が見られます。ここにきて、各教科担当者への質問が多く見られるようになりました。勉強が深まると、様々な疑問が生じます。深い学びを通して、思考する力を育ててほしいと思います。

保護者の皆様、ご多忙中、三者面談へお越しいただき、誠に有難うございました。2学期以降、様々なタイプの入試出願が多数始まります。再度ご家庭で進路希望についてお話いただき、満足いく結果となるよう、ご支援ください。ご不明な件はその都度ご連絡ください。2学期もよろしくお願いいたします。

第 2 学 年 よ り

終了式の日々の学年集会では、各クラス代表生徒による1学期の振り返り、および2学期の抱負を語ってもらいました。堂々と話す姿に自信と成長を感じました。夏季休業中には、多くの生徒がオープンキャンパスに参加します。総合的な探究の時間の調査やインタビューに赴く生徒もいます。部活動の遠征や試合に行く生徒もいます。この夏は自分自身が全力で取り組めるものを探してほしいと思います。全力で走れる時間・距離は意外と短いものです。走れるときに全力で走ろう。その時が今、この2年生の夏です。

保護者の皆様、お忙しい中、三者面談にお越しいただきありがとうございます。2年生になり、部活動や生徒会活動において、リーダーシップを発揮する場面が増えてきました。2学期は修学旅行に向けての研修が増えます。探究活動の主體的な学び合いで課題解決能力を養い、対外的なイベントへの積極的な参加を促し、研修の質を高めてまいります。

第 1 学 年 よ り

保護者の皆様におかれましては、進路講演会に引き続き、三者面談にお越しいただき、ありがとうございました。限られた時間ではありましたが、文理の選択を含めた進路や学習の話の伺う貴重な機会となりました。文理やコース、科目が決定しましたが、引き続き進路のことに関してはお子様とたくさん話をしてください。夏には多くの学校がオープンキャンパスを開催します。先を見据え、1年次から多くの情報を得てください。

さて早いもので1学期が終了いたしました。高校に入学し、日々の授業や部活動に加え、新入生研修、遠足、座談会、高総体、定期考査、模擬試験等様々な行事に参加し、すっかり壱岐高生の一員になれたのではないかと思います。生徒たちは慌ただしくも充実した毎日を送り、大きく成長してくれています。これから夏季休暇に入ります。健康に留意しながらも、様々なことにチャレンジし、充実した夏を過ごしてもらいたいと思います。

「いのちの授業」を実施しました！

7月7日(木)、全学年を対象に、本校スクールカウンセラー松本敦史先生による「いのちの授業」が実施されました。“ジョハリの窓”の考え方を応用したワークショップを通して、ポジティブな視点で自己や他者を捉え、自分自身について理解を深めました。生徒たちは自己肯定感を持ち、他者に対しても優しい気持ちになれた様子でした。

※ジョハリの窓

自己分析を行う際に使用する心理学モデルのひとつ。「自分から見た自分」と「他者から見た自分」の情報切り分けて分析することで自己理解を行う。



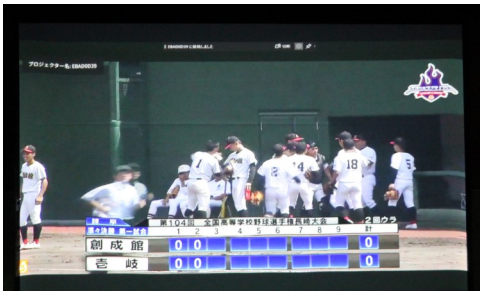
互いにポジティブメッセージを送り合い、皆笑顔になりました。

壺岐高Topics!

野球部 大健闘!!

第104回全国高校野球選手権長崎大会において、本校野球部は3年連続でノーシードから8強入りを果たしました。1回戦で延長11回の末に対馬を破ると、2回戦は初回5得点で第3シード諫早農業に快勝。松浦との3回戦も11得点と波に乗りました。

7月22日(金)に行われた堅守・創成館との準々決勝は、全校を挙げてオンラインで応援をしました。



ファインプレーに歓声を上げる生徒たち

得点差が開いても、屈することなく頑張りを続ける選手たち。その姿に心を打たれた生徒たちは、球場に届くよう必死に声援と拍手を送り続け、ときには涙を流すものもありました。

野球部の皆さん、感動をありがとう!!



8月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

★：土曜学習・学校開放

1	月	校内学習合宿③ 中国語国内研修 歴史島外巡検②③	
2	火	校内学習合宿③ 中国語国内研修 歴史島外巡検②③	
3	水	校内学習合宿③ 中国語国内研修 歴史島外巡検②③	
4	木	校内学習合宿③ 中国語国内研修 歴史島外巡検②③	
5	金	校内学習合宿③ 中国語国内研修 歴史島外巡検②③	
6	土	全統河合塾マーク模試③	
7	日	全統河合塾マーク模試③	
8	月	任意自学会③	
9	火	登校日(平和学習) 任意自学会③(PM)	
10	水	閉庁日 学校閉庁期間(~15)	
11	木	【山の日】閉庁日	
12	金	閉庁日	
13	土	閉庁日	
14	日	閉庁日	
15	月	閉庁日	
16	火	任意自学会③	
17	水	任意自学会③	
18	木	任意自学会③	
19	金	任意自学会③ コース宿泊体験	
20	土	学校開放①・全員自学会③ 壺岐高テスト②・公務員セミナー③ コース体験入学	★
21	日		
22	月	授業日 開始式 受納式 壺岐高テスト①②	
23	火	授業日 体育祭・文化祭特別時間割(~9/9)	
24	水	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	
25	木	授業日 LHR:文化祭準備①②、進路学習③ 体育祭・文化祭特別時間割	SC
26	金	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	SSW
27	土	全員自学会③	
28	日		
29	月	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	
30	火	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	SC
31	水	体育祭予行	

各分掌から

生徒支援部より

◆主体的な彦岐高生に！

～生活委員長による校内放送～

7月12日(火)に生活委員長(3年大久保香凛さん)から、校内放送で令和4年4月から現在に至るまでの彦岐高生の生活と今後について話がありました。「1人ひとりが自分を正しくコントロールできる彦岐高生になりましょう。」や「今、正しい自己判断が出来るようになることは自分の将来につながります。自分で自分を見直し、今、正しい自己判断ができるようになってください。」といった生徒の皆さんの心に届く言葉で、初めてとは思えないくらい、落ち着いて聞きやすい話し方で、多くの生徒に響いたと思います。生徒の皆さんは、失敗や反省をいかし、これからをどうするかが重要です。

◆保護者の皆様へ

「中学生・高校生の夏季休業中における生活指導について」というプリントが各ご家庭に配付されているかと思えます。また1学期終了式時に、生徒用に「夏季休業について」というプリントを配付しております。今一度お子様とともにご覧いただき、彦岐高生らしい生活を送ることができますよう、ご支援をお願いします。特に、情報機器端末の普及に伴うトラブルが増加しております。LINEやSNS等の利用に関するマナーの向上、他者とのコミュニケーション能力の向上の必要性について、お子様とご確認ください。

キャリア支援部より

7月2日(土)に1・2年生を対象とした、長崎大学と長崎純心大学の先生方による出前講座が行われました。生徒たちは普段、学校ではあまり聞くことができない専門分野の話に真剣に耳を傾けていました。

3年生について、就職・一般専門学校希望者は、7月5日(火)から7月9日(土)の期間で、インターンシップが各事業所にて行われました。実際の現場で働くことで、緊張感や責任感を強く感じたことと思います。また進学希望者を対象に、7月21日(木)に進路講演会が行われ、ベネッセコーポレーションの高岡様よりご講演いただきました。夏の学習の大切さや成績を伸ばすためのアドバイス、計画的・戦略的に学習することの大切さ等を丁寧に話していただきました。

この7月は、各学年で進路に関する貴重な行事がありました。ぜひ、今後の進路選択に活かしてもらいたいと思います。



進路講演会『後悔しない夏を過ごすために』
真剣に講話を聞く3年生の様子

東アジア歴史・中国語 コース

第2回コース交流会を実施しました！



全学年が楽しめる企画を担当する2年生

7月15日(金)、今年度も彦岐市と勝本漁協様にご支援をいただき、辰の島にて第2回コース交流会を実施することができました。クルージングでは大自然の迫りに圧倒され、ビーチでは大いにはしゃぎ、この彦岐でしかできない体験を通して、学年の垣根を越えて親睦を深めることができました。これから始まる歴史巡検、国内中国語研修、そして3年生の進路実現に向けて、コース一丸となって取り組んでいきたいと考えています。